

2006 年度

科目名 総合演習Ⅰ	対象学科・学年 教育教福1回生	担当者 高芝 雅彦
授業テーマ 子どものからだところの育つ道すじを学び、現代の子どもの育ちを考える。		
授業の概要と目標 子どものところとからだの育つ道すじを、乳・幼児期から学童・思春期とたどり、それぞれの段階の特質や人間関係のあり方や現代の子どもの問題について考える。		
評価方法 出席状況・レジュメの作成、レポートにより評価する。		
テキスト 「子どもが育つみちすじー愛と英知の親子学」	著者 服部 祥子	出版社 朱鷺書房
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. オリエンテーション 2. 「わたしの子ども」時代・体験を語る 3. 「今の子ども」について語る 4. 「現代の子どものところとからだの育ち」の問題について ＝「新 聞」資料により調べる 5. レジュメづくり 6. レポートする 7. 「子どものところとからだの育つ道すじ」を「課題書」に学ぶ 8. 「子どものところ」の特質を「詩」に学ぶ 9. 私の好きな「子どもの心―「詩」―」を発表する 10. 乳幼児―学童―思春期の「親子関係」を「課題書」に学ぶ 11. 「現代の親子関係」のあり方を調べ、レポートする 12. 「現代の子どもに学ぶ」―「大谷幼稚園」参観（計画）： 13. 「大谷幼稚園」（参 観）： 14. 「大谷幼稚園・参観」レポート 15. 「子どものところとからだ」について―「私が学んだこと―学びたいこと」を語る		